



◎校長からのメッセージ

『支えるべき存在がいて、自分は支えられていた（菅野 武医師）』

志津川高等学校 校長 山内 松吾



高校野球夏の県大会－熊谷和樹君の感動的な選手宣誓で今年の夏休みは始まり
ました。野球以外でも、様々な分野で生徒たちはがんばったように思います。

記憶に浮かぶままに並べてみますと、志津川小学校への学習支援活動、三浦琢
磨君のインターハイ出場、復興市、志津川湾みなと祭、みやぎ総文祭2017での行山
流水戸辺鹿子躍の演舞、歌津ハマレ夏祭、慶応大学南三陸プロジェクト、東北次世
代リーダーズカンフェレンスなどが挙げられます。私自身、3年間で最も忙しい、様々
な行事に参加した夏休みでした。それは復興が着実に進み、志高生がいろいろな
分野で活躍できるようになってきたことの証でもあり、たいへん喜ばしいことだと思います。

表題のことばは、「東北次世代リーダーズカンフェレンス」のゲスト・スピーカー
を努められたときの菅野武先生のことばです。菅野先生は、大震災のときに公立志津
川病院の医師として、生死の境界にありながら、一人でも多くの患者さんの命を救おうと、
文字どおり必死で救助活動にあたり、その姿は世界中の人々から高く評価されています。本
校の生徒たちもこの研修会に参加しており、将来のリーダーとして、学校では学ぶ
ことができない多くのことを習得することができました。



硬式野球秋季大会はコールド発進し、2学期の出足は好調です。まもなく、伝統
行事のひとつである旭ヶ浦祭（志高祭）が始まります。みなさまのご支援をよろしく
お願い申し上げます。

インターハイに出場して

3年2組 三浦琢磨君

山形県で開催されましたインターハイに、本校3年2組の三浦琢磨君が
ハンマー投げ競技の部門で出場しました。残念ながら決勝に進むことは
叶いませんでしたが、三浦君の全国大会出場は、私たち志津川高校生の
みならず町民のみなさんにも大きな夢と元気を与えてくれたと思います。

「どんなに願っても出場できない人がいる大きな大会に出場でき、とてもす
ばらしい経験ができたと思います。結果に悔しさは残りますが、その悔しさ
をバネに次のチャンスをつかめるようがんばります。

これからは気持ちを切り替えて、進路実現に向けて、これまで以上に努力し
たいと思います。応援して下さった方々には感謝の気持ちでいっぱいです。
本当にありがとうございました。(三浦 琢磨)』



【三浦琢磨君】

生徒会交流 in Summer

08月10日(木) - 11日(金)

南三陸プロジェクト / 慶應大学

08月23日(水)

合同防災キャンプ / 都立高校28校来校



【慶應の森のハイキング】

今回は二日間の日程で、**いかに南三陸町を全国にアピールしていくか**を大学生・高校生のそれぞれの視点から討論することを目的として開催されました。翌日は一緒に“慶應の森”をハイキングするなど、楽しいひとときを過ごしました。



この夏、本校生徒会は、**慶應大学**の学生の方々と**東京都内の都立高校4校**の方々と交流会を持ちました。

《南三陸プロジェクトのメンバーとともに》

慶應大学は南三陸町内に山森（“慶應の森”）を所有しており、本町との関わりは50年にも及びます。

数年前から、柔道部などの部活動を通しての交流は行われていましたが、今年度から本校生徒会との交流も始まり、「**南三陸プロジェクト**」メンバー14人の大学生の方々にお願いいただきました。



【討論会の様子】

《合同防災キャンプ / 災害発生時どうするか？》

8月23日(水) 地域の防災リーダー育成を目的とした「**合同防災キャンプ**」のプログラムの一貫として、**東京都内28校の高校から60名**もの生徒の皆さんと関係者の方々が来校されました。

今回は「**災害発生時、どうすれば高校生が活躍できるか**」をテーマとして、活発な意見が交換されました。

意見交換会の後は、本校生徒会が校舎内を案内しながら、震災当時の様子を説明しました。



【意見交換会 / 防災キャンプ】



U-18 東北次世代 リーダーズカンファレンス

～東北各地から高校生が集合～

8月17日(木)-20日(日)

歌津平成の森

8月17日(木)から20日(日)の4日間におたり、**次世代を担うリーダー育成を目的とした研修会**が、南三陸町歌津の平成の森で開催されました。

今回の修会には東北各地から1年生から3年生まで**24名の高校生が参加**しましたが、志津川高校・志翔学舎で学習支援をしているNPO法人「キッズドア」が主催しました。**本校からも3年生5人が参加**しました。

研修会には斯界の著名人の方々(細野豪志/衆議院議員, 須田善明/女川町町長, 菅野武/医師, 前川喜平/文部科学省前事務次官, 佐藤仁[挨拶]/南三陸町長, ほか)が講師として来訪し、それぞれからエピソードを交えた具体的なアドバイスをちょうだいしました。

研修会最終日は、参加者それぞれが研修結果をまとめてプレゼンテーションをすることで終了しました。**将来に対するビジョンを明確にすることは、高校生活を有意義に過ごすための大きな動機づけとなります。**参加した高校生の皆さんもきっと、**人生の設計図の輪郭がよりはっきりとしてきた**のではないのでしょうか。

《参加者の感想》

- 3年2組 高橋富士喜** 「この企画がなければ、なかなか話しを聞けないような方々からお話を頂戴しとても参考になりました。私にとって、考え方の大きなヒントとなりましたので、学んだことをしっかり活かしていきたいと思います。」
- 3年2組 小山 幸樹** 「機会がなければ仲良くなれなかった方々と親しくでき、講師の方々のお話はどれも心に響くものがあり、これからの人生に必ず生きてくると思いました。」
- 3年3組 高橋 孝平** 「とても充実した4日間でした。ご講話を頂いて夢への道筋が描けた気がしました。これから2C(チャレンジ, チェンジ)を心がけて自分のリーダーシップというものを見つけたいと思います。」
- 3年4組 小山 美里** 「U-18カンファレンスでは東北の高校生がたくさん集まり、地方ならではの問題を深く掘り下げて学ぶことができ、友人も作る事ができて、とても充実した研修会でした。」
- 3年4組 三浦 千裕** 「普段話すことのできない方々と話す機会があり、とても良い経験をしましたので学んだことを将来につなげたいと思います。」



【研修会に参加した志高生】

お知らせ



◎「志津川高校旭ヶ浦祭」 / 2017 テーマ「青春の華、咲かせてみない？」

●一般公開日 ・9月3日(日)9:50~14:15

●内 容

○ステージ発表

・音楽部 ・軽音楽部

○展示

・自然科学部 ・美術部 ・手芸部 ・モアイサークル
・1学年(自分史の展示)

○アトラクション(体験)

・自然科学部(海藻おしば作り) ・手芸部(体験コーナー) ・茶華道部
・モアイサークル(缶バッジ製作) ・お化け屋敷

○出店

・お好み焼き, 焼きそば, 焼き鳥丼, カラ揚げ・ポテト, クレープ, 綿あめ, かき氷,
ジュース類, 菓子多種(クッキー, あめ, チョコバナナ等), ヨーヨー, 射的ほか

◎その他

○「PTA バザー」

○「東日本大震災東北復興支援コンサート」

* 神奈川フィルハーモニー管弦楽団による木管五重奏

* コンサート1 09:50~ * コンサート2 12:00~

多数のご来校をお待ちしております。



◎「ちゃれんじパソコン教室」/ 志津川高校でパソコンを楽しく学びませんか？

- 内 容 ・ワード・エクセルの初歩知識の学習と, パソコンを利用時のカレンダーや年賀状, 缶バッジなどの作製体験
- 会 場 ・志津川高等学校コンピュータ室(北校舎2F)
- 対 象 ・南三陸町および近隣の市町村にお住まいでパソコン初心者の方
- 定 員 ・30名
- 実施日時 ・10月15日(日), 22日(日), 29日(日) いずれも13:00~16:00
*原則的に3回の講座を受講していただきたいと考えています。

*お申込み方法 ・はがき・FAXまたは E-mail(氏名・性別・年齢・住所・職業・電話番号をご記入のこと)にて受け付けいたします。ご家族での受講も大歓迎です。

*締切 ・10月6日(金)

*お申込み/お問合せ

- ・ 宮城県志津川高等学校情報ビジネス科担当 根本博 宛
- ・ 〒986-0775 宮城県本吉郡南三陸町志津川字廻館 92-2
- ・ 電話 226-46-3643 FAX0226-46-3648
- ・ E-mail h.nemoto@sizugawa-hs.myswan.ne.jp

